

第 6 回奈良のシカ保護管理計画検討委員会

日時 平成 29 年 3 月 29 日（水） 10:00 ～ 12:00

場所 奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～会議室 1・2

議 事 要 旨

1. 開会

2. 議事

- (1) 平成 28 年度 of 取組実施状況について
- (2) 奈良市ニホンジカ第二種特定管理計画に係る今後のスケジュールについて
- (3) 天然記念物「奈良のシカ」保護計画の策定方針について
- (4) 天然記念物「奈良のシカ」保護管理計画に係る今後のスケジュールについて

4. 閉会

【配布資料】

- 資料 1-1 委員会、ワーキンググループの平成 28 年度開催状況
- 資料 1-2 農林業被害軽減に向けた取組の検討結果
- 資料 1-3 人身事故・交通事故減少に向けた取組の検討結果
- 資料 2-1 奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画 概要版
- 資料 2-2 奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画のパブリックコメントおよび修正点
- 資料 2-3 奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画に係る今後のスケジュール
- 資料 3 天然記念物「奈良のシカ」保護計画の策定方針
- 資料 4 天然記念物「奈良のシカ」保護管理計画に係る今後のスケジュール

参考資料 1 奈良市ニホンジカ第二種特定管理計画

参考資料 2 第 5 回奈良のシカ保護管理計画検討委員会 議事概要

● 出席者名簿

	氏 名	役 職 名	
委員長	村上 興正	元京都大学理学研究科 講師	
委 員 (五十音順)	朝廣 佳子	鹿サポーターズクラブ 会長	欠席
	高柳 敦	京都大学 講師	
	立澤 史郎	北海道大学大学院 助教	
	玉手 英利	山形大学 教授	欠席
	鳥居 春己	奈良教育大学 特任教授	
	松井 淳	奈良教育大学 教授	
	吉岡 豊	一般財団法人奈良の鹿愛護会 事務局長	
	渡邊 伸一	奈良教育大学 教授	欠席
オブザーバー	江戸 謙顕	文化庁文化財部記念物課 文化財調査官	欠席
	當島 一平	春日大社管理部管理課 課長補佐	
県関係課	奈良県教育委員会事務局文化財保存課		
	奈良県農林部農業水産振興課		
	奈良県農林部森林整備課		
	奈良公園事務所		
市関係課	奈良市観光経済部農林課		
	奈良市教育委員会事務局教育総務部文化財課		
関係団体	奈良公園のシカ相談室		
	鹿害阻止農家組合		
事務局	奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局奈良公園室		
	奈良市観光経済部観光振興課		

● 議事要旨

1. 平成 28 年度 of 取組実施状況について

(1) 農林業被害軽減に向けた取り組みの検討結果について

- 平成 28 年度までに実施した農林業被害軽減に向けた取組の検討結果について、報告を行った。鹿野園町、藤原町、奈良阪町における防鹿柵設置とその効果検証結果、課題について説明した。
- 指摘を受けた箇所について、確認、修正を行うこととした。

【主な意見・質問】

- ・ 今回の取り組みで設置した柵は、シカの侵入を防ぐためのものである。イノシシ対策は地元が自主的に行うべきではないか。(鳥居)
 - 奈良県が対応可能な範囲で強化した柵を設置することとするが、それ以上の対策については地元の自助努力で実施することが望ましい。(村上)
- ・ 強化した防鹿柵を設置した奈良阪町では、イノシシの侵入はあったか。(高柳)
 - なかった。(事務局)
 - イノシシ被害がなければ、そのことを示すべきである。(鳥居)

(2) 人身事故・交通事故減少に向けた取り組みの検討結果について

- 平成 28 年度に実施した鹿せんべい以外の餌付け実態調査結果の報告と、人身事故・交通事故減少に向けた課題について説明を行った。
- 今後は、人身事故・交通事故減少に向けた取り組みを整理した上で総合的に検討し、優先順位をつけて各施策に取り組むこととした。
- 指摘を受けた箇所について、確認、修正を行うこととした。

【主な意見・質問】

- ・ 今後も餌付けの実態をモニタリングすることで、人身事故・交通事故との関係を把握する必要がある。(立澤)
- ・ シカの移動と交通事故との関係を把握するためには、シカの区画間の移動ルートを把握する必要がある。餌付けが原因となったものとそうでないものを分けて検討する必要がある。(立澤、村上)
- ・ p. 18 餌付け実施者の意図のうち、「シカの保護」の定義は何か。(鳥居)
 - 餌付け実施者本人が餌付け行為を「保護」と思っていることも含まれており、必ずしも本来の意味での保護に資する行為ではない。(事務局)
- ・ 調査で確認した餌付けの事例の中には、県としてすぐに対応できるものも多い。鹿せんべい以外の餌付け禁止については、前向きに検討したい。そのためには、鹿せんべい以外の餌付けがなぜだめなのかを明確に説明できなければならない。(事務局)
- ・ 交通事故の発生時間帯を示す必要がある。(鳥居、村上)

2. 奈良市ニホンジカ第二種特定管理計画に係る今後のスケジュールについて

- 奈良市ニホンジカ第二種特定管理計画に係る今後のスケジュールについて、説明を行った。

【主な意見】

- ・平成 30 年度以降、6 月の出産時期までにメスを捕獲することで効率的に個体数を減らすことが可能であり、長期的には捕獲する個体数が少なくなるため、捕獲の開始時期を 5 月からにするべきである。そのためには、静岡県において特別天然記念物のカモシカで進めているように、9 月には文化庁との調整を始めるなど、早めのスケジュールで行うとよい。（鳥居）
- ・スケジュールには被害防除や地元説明についての記載がない。平成 29 年度は実施しないのか。捕獲だけでは被害問題は解決しないので、今後も被害防除について検討していく必要がある。（高柳）
 - 被害防除等についても実施予定であるため、資料を修正する。（事務局）
 - D 地区は捕獲を中心に進めていくため、被害防除の優先順位が低くなる。一方、B 地区、C 地区では防鹿柵の設置が中心となる。（村上）

3. 天然記念物「奈良のシカ」保護計画の策定方針について

- ▶ 天然記念物「奈良のシカ」保護計画の策定方針について、検討事項を説明した。
- ▶ 保護計画の策定にあたっては、春日山原始林保全計画検討委員会、奈良公園植栽計画検討委員会との連携を進めながら検討する必要性を確認した。
- ▶ 保護・管理地区の地区区分について、位置付けを明確にするため、今後は下表に示す区分にもとづき検討を進めることとした。

変更前			変更後		
保護・管理区分		地区区分	保護・管理区分		地区区分
保護地区	重点保護地区	A地区	保護地区	重点保護地区	A地区
	準重点保護地区	B地区		保護地区	B地区
	保護管理地区	C地区	緩衝地区		C地区
管理地区		D地区	管理地区		D地区

【主な意見・質問】

- ・保護計画の策定方針に「文化財として」と書いたことの意図は何か。(立澤)
 - 天然記念物「奈良のシカ」を文化財行政の立場で保護するという意図である。(事務局)
- ・検討課題の「生息環境の改善」は「生息環境の整備」とするべき。(立澤)
- ・検討課題のうち、最も重要な項目は「生息環境の整備」であるように思う。(立澤)
 - 資料の順番は、優先順位にもとづき整理している。生息環境については、問題が複雑であるため、できることから実施することが望ましい。(村上)
 - 春日山の林床部分も重要である。また、これまで人が利用しやすいように奈良公園が整備されてきたが、シカにとっては住みにくい場所となってきた側面もあると考えられるため、シカ目線での環境整備の検討も必要である。(立澤)
- ・生息環境の整備の例として「自然分娩ができる環境」と書かれているが、今の生息密度でそんなことが可能なのか。(松井)
 - 全ての個体が自然分娩可能な環境にするということではなく、自然分娩できる個体が増えるような環境整備を進めるという意味である。(鳥居)
 - シカが隠れられる環境を整備することだと思うが、シカが茂みを食べてしまう。どのような将来像を考えているのか。(松井)
 - 現状でも東大寺の裏あたりにワラビなどの植生が残っていて、仔ジカが隠れられるような場所がある。しかし、現状ではそこに観光客が行ってしまうので、シカは安心できない。全てを立入禁止にするのではなくてシカが安心して出産できる場所を少しでも増やすということを考えている。(鳥居委員)
- ・生息環境の整備に関して、シカにとって好適な環境整備は、植生への食害問題と表裏一体である。春日山原始林保全計画検討委員会と議論できるような場を設けて欲しい。(松井)
 - 生息環境の整備については、B地区、C地区の扱いが今後重要になってくるだろう。春日山原始林保全計画検討委員会との連携だけで簡単に進められるものではないと思う。(高柳)
 - 共同ディスカッション、連携だけでは進められないと考えている。もう少し考えて行きたい。(村上)

4. 天然記念物「奈良のシカ」保護管理計画に係る今後のスケジュールについて

- 天然記念物「奈良のシカ」保護管理計画に係る今後のスケジュールを説明した。
- 保護と管理を分けて考える必要があるため、委員会の名称を「奈良のシカ保護・管理計画検討委員会」とする。
- 保護計画と管理計画を分けてスケジュールを整理することとする。

【主な意見・質問】

- ・春日山原始林保全計画検討委員会、奈良公園植栽計画検討委員会との情報共有できる場を早く設ける必要がある。(村上)

以上、委員の意見順不同